

被災地型自然学校の共創を核とした 持続可能な地域づくり

復興支援助成

2年目

実践

復興セミナー参加者 **63人**

セミナー開催 **3回**

今年度計画の達成度 **80%**

目標達成度 **70%**



夏の信州山賊キャンプ思い出会を開催

活動内容と成果

これまでの復興支援や自然学校のノウハウをいかし、2018年度は①全3回の熊本地震復興セミナーを開催 ●第1回:コミュニケーションの場や学びの場を活発にする様々な工夫(講師:川嶋直氏) ●第2回:人が集まる場をつくる人のためのリスクマネジメント(講師:辻英之氏) ●第3回:被災地でのワークショップをデザインする(講師:橋之口みゆき氏) ②東無田八幡宮境内で復興マルシェの開催 ③スタディツアー用の地図制作 ④夏の信州山賊キャンプへの参加支援(小・中学生6人)と報告会の開催 など

課題

熊本地震で被災した熊本県益城町東無田集落で、生活の再興の差が開きつつある。また、復興への地域づくりに専従的にかかわる人材確保も大きな課題である。

目標

被災した益城町島田・東無田地域において、交流人口が増加し、経済的、社会的に持続可能な町になる。



旗揚げアンケートに答える参加者(第1回)

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

セミナー開催のうち、第2回目は連休と重なり、第3回目は自然学校以外の告知や参加者募集が思うように進まず、苦心した。

■工夫した点

益城町住民に参加していただきたく、直接チラシを持って仮設住宅や新築家屋一軒一軒訪問したり、社会福祉協議会にも足を運んで知らせた。

活動地域 | 熊本県

〒116-0013
東京都荒川区西日暮里5-38-5
電話: 03-5834-7977
E-mail: rqdec@rq-center.jp
<http://www.rq-center.jp/>



今後の
展望

地域の復興の歩みを見守りつつ、復興マルシェやスタディツアー等を通じて人が集まる神社や公民館などのサードプレイスの再興や、地域資源を再発見するきっかけをつくり、交流人口を増やす取組みを広げる。

